

熊本県議会議員 坂田孝志

第24号

令和5年  
1月1日発行

# 県政報告

坂田孝志事務所  
〒869-4701 八代市千丁町太牟田1300-3  
TEL0965-46-2200 FAX0965-46-1707  
URL <http://www.sakata.gr.jp>  
E-mail [takashi@sakata.gr.jp](mailto:takashi@sakata.gr.jp)



ロシアのウクライナ  
侵略に対する非難決議

提案理由を述べる坂田県議

# 政審会副会長として県議会意見書・決議63本提出に関わる

令和元年六月議会～令和四年三月議会まで

「中華人民共和国による新疆ウイグル自治区の人権侵害問題の解決に向けて必要な措置を講ずることを求める意見書」

の提案根拠説明  
令和4年2月18日



議会運営委員会で提案根拠を説明する坂田県議

あると考えます。

以上の3点から、今回の意見書は、平成8年の議運の申合せ事項には抵触しないものと考えております。

して東欧地区における限定的な対岸

の火事として捉えるのではなく、近年の東南アジア地域における様々な安全保障を脅かす状況を鑑みた場合に、我が国の防衛という、まさに国家の安全保障に関する最も重要な問題であり、力による現状変更を認めないという強い意志を明確に行動で示すことが極めて重要であります。

令和4年3月2日

【本会議での提案理由説明】

去る2月24日早朝、ロシア軍がウクライナへの軍事侵攻を開始しました。このことは、力による一方的な現状変更の試みであり、ウクライナの主権と領土を侵害する明白な国際法違反であり、これまで世界各国の自制すべきとの声に一顧だにせず、人類の安全保障をも脅かす蛮行に値する、まさに暴挙であります。

あわせて、現地残留邦人の確実な保護や我が国経済社会に生じる影響への対策を講じるとともに、国際社会と連携し、制裁措置を含む迅速かつ厳格な対応を取るよう強く訴えています。

3つ目に、意見書の内容により国益を守る外交当局が立場を不利にすることもありますが、これについては、国会の衆議院において既に決議がなされおり、また、10の府県議会でも議決されております。日本政府が、国民や関係国と連携して、人権を守り抜く姿勢を鮮明にすることは、国益を

思いまして、発言させていただいたところでございます。

申合せ事項に、まずは1番目に、当該団体の公益に関する事件であれば提出可能とありますが、熊本県も、人権問題は県政の最重要課題であり、人権を最大限尊重しており、まさに本県の公益に密接に関わる事柄と考えます。

次に、2つ目に、外交問題への意見書は自肅すべきであるとございますが、本案件は、外交問題というよりは、むしろ人権に関わる問題であり、人権は人類普遍の原則であり、何人も侵すことのできないものであり、生存権にも関わる誠に尊いものであります。したがいまして、外交問題とは峻別して扱うべきものであると考えます。

3つ目に、意見書の内容により国益を守る外交当局が立場を不利にすることもありますが、これについては、国会の衆議院において既に決議がなされおり、また、10の府県議会でも議決されております。日本政府が、国民や関係国と連携して、人権を守り抜く姿勢を鮮明にすることは、国益を

思いまして、発言させていただいたところでございます。

申合せ事項に、まずは1番目に、当該団体の公益に関する事件であれば提出可能とありますが、熊本県も、人権問題は県政の最重要課題であり、人権を最大限尊重しており、まさに本県の公益に密接に関わる事柄と考えます。

# 自民党県連総務会長・県議団総務会長として精力的に要望、議会活動を行う！



九州農政局長へ九州の農地整備の状況を訴える 7/25



金子農林水産大臣へ地元特産の晩白柚をPRする R3.12/2



金子総務大臣へ燃油高騰対策への交付金の拡充を求める R3.12/2



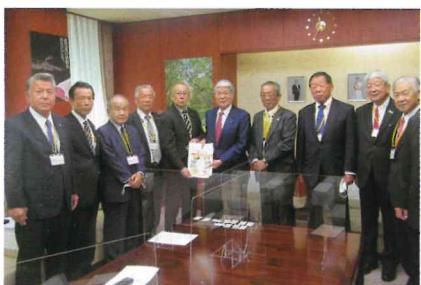
二階全土連会長に海岸堤防耐震予算の増額を直訴する 10/18



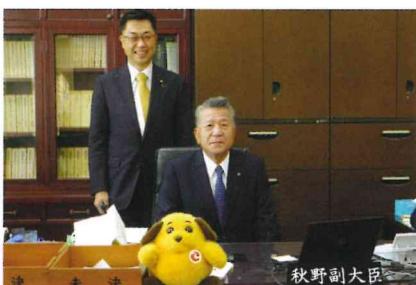
水産振興議連の副会長として赤潮対策を水産庁長官に訴える 10/7



茂木幹事長へ九州の厳しい状況を訴える 8/9



野村農林水産大臣に来年度土地改良予算を要望する 10/21



秋野財務副大臣に来年度の予算要求を済ませツーショット 10/21



藤木農林水産大臣政務官に農林水産業の窮状を訴える 10/19



進藤金日子総決起大会で支持の大拡大を訴える 6/17



県連総務会長として県連役員会を統括する 4/5



八代天草シーライン構想の実現に向けて熱弁を振るう R3.12/12



県議団総務会長として各定期例会毎に議員団総会を執り仕切る 9/9



九州観光振興大会で県観光議連の副会長として決議を提案する 8/18



県連総務会長として松村参議院候補の出陣式を執り仕切る 6/22



八代市軟野連会長としてチームの勝利を祝ってガツツ！ 11/3



くまもとみんなの川と海づくりデーごみ拾いに積極的に参加する 8/28



八代平野北部土地改良区理事長として農地防災を推進する 4/25

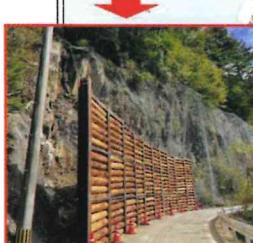
# 台風14号災害状況特集

①小川泉線/泉町柿迫



令和4年台風14号の八代管内道路災害状況  
(令和4年11月7日現在)

被災箇所   
迂回路



10月13日より片側交互通行



11月2日より片側交互通行

②小川泉線/泉町仁田尾



⑦久連子落合線/泉町久連子



⑥久連子落合線/泉町久連子



⑤久連子落合線/泉町久連子



④樅木河合場線/泉町樅木



③樅木河合場線/泉町樅木



不安定となった擁壁を移動し、調査及び測量を実施



五家荘の観光協会の方々と田村県南広域本部長へ要望する坂田県議9/29



大きくえぐられた市道五家荘椎葉線(泉町樅木栗野)9/23



土砂崩れにより今にも落下しそうな倉庫(泉町仁田尾)9/23



県道樅木河合場線の災害現場を視察する坂田県議(泉町樅木)9/23

	被害額(令和4年10月26日現在)
・港湾2カ所	1千600万円
・砂防設備2箇所	5千500万円
・河川3箇所	5千500万円
・道路(市町村)7箇所	8億1800万円
・道路(県)6箇所	5億7000万円

## 要望書

### 台風14号による八代市泉町五家荘管内県道の被害状況と早期復旧について

さて、八代市泉町五家荘地区におきましては、9月18日～19日にかけての台風14号による暴風雨のため、甚大な被害を受けました。

その中でも主要幹線である県道(3路線)の被害状況が特に厳しく、地元住民の生活や観光客の通行等に支障をきたしています。

五家荘においては、10～11月の期間、紅葉期を迎え、例年県内外から2万人ほどの観光客の皆様にお越しいただいております。

(中略)

このような状況を踏まえ、県道の早期復旧について御検討をよろしくお願ひいたします。

令和4年9月29日

熊本県知事 蒲島 郁夫 様

泉町観光協会 会長 松本 徹  
五家荘旅館民宿組合 組合長 黒木 智光  
五家荘地域振興会 会長 緒方 勢一